

射水市教育委員会 2 月定例会会議録

開会日時 平成 2 8 年 2 月 2 3 日 (火)

開会 午前 1 0 時 0 0 分

閉会 午前 1 1 時 3 0 分

会議場所 下庁舎 2 0 1 会議室

出席委員

長井教育長、織田委員、宮原委員、眞岸委員、大代委員

会議事件説明員

尾山教育次長、成田教育次長、原学校教育課長、荒谷生涯学習・スポーツ課長、
日下学校給食センター所長、原田新湊博物館長、杉高学校教育課主幹、杉本中央図書館長、
塩谷学校教育課長補佐

傍聴人数 なし

会議の要旨

午前 1 0 時 0 0 分、教育長が開会を宣した。

1 会議録の承認

承認された。

2 教育長の報告

(1) 射水市議会 3 月定例会会期日程について

(2) 平成 2 7 年度 3 月補正予算について

(3) 射水市議会 3 月定例会提出議案について

(4) 平成 2 8 年度予算(案)概要について

教育長が概要を説明し、教育次長が資料 1 ~ 4 に基づき詳細を説明した。

3 各課等の報告事項

(1) 平成 2 7 年度末教員異動方針について

教育次長が資料 5 に基づき説明した。

(2) 学校医等の委嘱について

学校教育課長が資料 6 に基づき説明した。

(3) 平成 2 7 年度マイスター教員公開授業等について

教育センター所長が資料 7 に基づき説明した。

(4) 平成 2 7 年度卒業(修了)式及び平成 2 8 年度入学(園)式について

学校教育課主幹が資料 8 に基づき説明した。

(5) 小杉焼の蒐集(しゅうしゅう)について (新湊博物館)資料 9

新湊博物館長が資料 9 に基づき説明した。

(6) 教育委員会行事予定

学校教育課長補佐が資料 10 に基づき説明した。

3 その他

次回開催日時・場所は、3月29日(火)午前10時00分から下庁舎会議室

4 議事等

(1) 射水市議会3月定例会提出議案について

[事務局] 視聴覚ライブラリーの廃止後のスペースの活用については、図書館とも協議しながら検討していきたい。

資料は教材が主だが、必要なものは、中央図書館にて保管する予定。

部屋の活用については、楽器の練習場所にもできると思う。

[委員] 若者の軽音楽活動の場としても考えられるのでないか。

(2) 平成28年度予算(案)概要について

[委員] 豊かな人間関係づくり事業は、モデル校区のみでの実施か。

効果が上がり、全部の学校で取り組むことができるようになればよい。

[事務局] まず、モデル校区で取り組み、3年間で全体に回るようにする。

[委員] 奨学金Iターン型については、どのようなものか。

[事務局] 県外出身者で、日本学生支援機構の奨学金貸与を受け、市内の高等教育機関を卒業し、市内に居住した者に対し一定程度の助成を考えている。詳細については、今後詰める。

[委員] 奨学金については、卒業後、非正規社員で就職した場合、奨学金返還が滞っているということを報道等で聞く。一生懸命勉学に励んだものには、援助することは良いと考える。

[事務局] 富山県の奨学資金制度については、県外の大学院や薬学部を卒業して県内の企業に就職する学生に対し、奨学金の返還を助成するもので、全体枠を30名としている。

射水市の助成金についても、今後、大学や経済団体の意見も聞きながら、詳細を詰めていきたい。

[委員] 県外の大学へ出て、県内で就職できない場合が多い。県内に魅力ある就職口がもっとあればよい。

[委員] 学ばなら射水と言えるような特徴ある事業について何かあるか。

[事務局] 射水っ子音楽活動推進事業など新規事業や学力向上対策、からだ育て教室など特徴づいた事業を実施している。学校整備についても、より環境の整った学校施設・設備において学習できることも特徴と言える。

このほかには、学習サポーターの増員や図書館司書のスキルアップのための研修、豊かな人間関係づくりにおいては若手教員の資質の向上も目指している。スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーも充実させている。

[委員] 小学校3年生の35人学級について、射水市ではどうなるのか。

[事務局] 現在の対象校は3つある。県の説明もあったところだが、学校に既に配置されている少人数加配の教員が、35人学級の担任に就くことになる。学校に配置されている教員数には変動がない。少人数加配を選ぶか、35人学級で対応するかは、学校で検討しているところである。

[委員] 多様な子どもたちがいる中で、少人数加配教員は効果が上がっているものとする。35人学級となることで、新たに1名増になれば良いのだが。

(3) 平成 2 7 年度末教員異動方針について

[委員] 昨年度養護学校に市内教諭 1 名が 1 年間派遣となったが、派遣の成果を市内学校で発揮していただきたいと思う。

(4) 学校医等の委嘱について

[委員] 報道によると発達障害について、厚生労働省は今春から各都道府県等で、地域で開業する小児科医らを広く対象にした研修を始めるとあった。射水市においても、小児科医が多くおられる中で、学校と学校医における包括的なネットワークの構築を、教育委員会も支援しながら、できるようになれば良いと考える。

[事務局] 厚労省の発達障害に対する指針等については、確認していないが、学校医とのネットワークについては、検討していく必要があると考えている。

(5) 平成 2 7 年度マイスター教員公開授業等について

[委員] マイスター教員たちは、公開授業に当たり、自らも良く勉強されたことと思う。特別支援マイスターは、負担も大きかったと思われる。特別支援教育コーディネーターの方々をレベルアップして、支援体制を広げていってもらいたい。

[委員] ウィスク検査も新しいものになってきている。新しいものに対応する機材の貸出の方法についても考慮されたい。

(6) 小杉焼の蒐集(しゅうしゅう)について

[委員] 小杉焼は普段から使用されている方もいらっしゃる。煎茶をしておられる方々におもてなしいたいたり、触れて、使ってみる体験コーナーも設置し、親しみやすいようにすればよいと思う。

午前 1 1 時 3 0 分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。